



公立大学法人

福島県立医科大学

〒960-1295

福島県福島市光が丘 1 番地

TEL:024-547-1111 (代表)

令和 2 年 12 月 23 日

放射線医学県民健康管理センター 国際連携室

「2021 年 福島県立医科大学『県民健康調査』国際シンポジウム」の開催について

公立大学法人福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター（以下「当センター」）は令和 3 年 2 月 13 日(土)、14 日(日)の 2 日間、福島市のザ・セレクトン福島を会場に、福島県民、国内外の方々を対象にして、国際シンポジウムを開きます。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染対策を徹底し開催しますので、ご協力をお願いします。

本日 12 月 23 日(水)から参加者の募集、報道機関の取材申し込みを受け付けます。



◎開催概要

3 回目となる今回は、メインテーマを前回に引き続き「よりよい復興を、ともに」としながら、原発事故から 10 年の節目での開催となるため、サブテーマは「県民健康調査の 10 年とこれから～福島のリジリエンス（回復力）に寄り添うために～」としました。

2 日間を通じ、発表者は国内外から計 31 名（12 月 23 日現在）が参加します。特に海外からはリモート参加で、イギリス、オーストラリア、オーストリア、スイス、フランスから、これまでで最も多い 6 人の国際的な専門家が参加する予定です。

当日は、県民健康調査の「いま」と「これから」の 2 部構成で、原発事故以降の当センターの取り組みを振り返るとともに、現状や課題、今後の展望について討議します。

オープニングでの神谷研二・当センター長（本学副学長・広島大学副学長）による講演「福島県『県民健康調査』10 年間の成果概要」に続き、第 1 部「県民健康調査のいま」では、詳細調査（「妊産婦に関する調査」、「甲状腺検査」、「健康診査」、「こころの健康度・生活習慣に関する調査」）ごとに、当センターの教員が取り組みの内容を説明します。また、各専門家や地域の方から関連テーマについて発表いただきます。

第 2 部「県民健康調査のこれから」では、加藤寛氏（(公財)ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 兵庫県こころのケアセンター長・福島県「県民健康調査」検討委員会委員）、立谷秀清氏（相馬市長・全国市長会長、本学医学部卒業）に講演いただき、当センターが今後も福島のリジリエンス（回復力）に寄り添うための学びを、福島県民や国内外の皆さまと共有します。

また、UNSCEAR（原子放射線の影響に関する国連科学委員会）をはじめとする国際機関の参加者から「世界との連携」をテーマに最新の知見を発表いただきます。（注：リモート参加）

なお、今回は福島県と県内関係団体、環境省、復興庁などの関係省庁、国際機関の後援により開催します。また、当日は内堀雅雄・福島県知事、横山信一・復興副大臣、堀内詔子・環境副大臣にご挨拶をいただく予定です。



◎会場・日時等の詳細について

添付のチラシをご参照ください。また、演題や参加申し込み先などの詳細は、ホームページ(右 QR コード)に掲載しています。



◎開催方法など

今回の国際シンポジウムは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染対策を徹底した上での会場発表と、インターネット配信を併用した「ハイブリッド方式」で開催します。これにより、ソーシャルディスタンスを確保しつつ、県民の皆さまをはじめ、多くの方々に「県民健康調査」への理解を深めていただける機会を提供します。

全ての発表は、同時通訳により、インターネット配信を含めて、日本語と英語の2言語で伝えます。

会場では、発表以外にも関連ビデオの放映やポスター展示などのイベントを実施する予定です。

(注) 今後の新型コロナウイルス感染症拡大やこれに伴う移動制限措置等の状況により、無観客での開催や関連イベントの中止など、内容の変更を行う場合があります。詳細は随時、当センターホームページでご案内します。

◎新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

会場において、ソーシャルディスタンスを考慮したレイアウトと飛沫感染防止などの感染拡大防止対策を実施します。会場参加者(報道関係者を含む)は、ご来場の際、入場時の検温、マスクの着用及び手指消毒の徹底、接触確認アプリの活用などの感染拡大防止対策にご協力ください。なお、37.5度以上の発熱のある方や体調のすぐれない方の入場はお断りいたします。

◎参加者募集

国際シンポジウムには福島県民、保健・医療従事者、学生、行政関係者をはじめ、どなたでも参加できます。参加費は無料。申し込み方法は特設ホームページにある専用申し込みフォームで「会場参加」「オンライン参加」を選択し必要事項を記入(両方選択可)。FAXでも受け付けており、チラシ裏面の申し込み用紙に必要事項を記入し024-521-1343へ。

会場参加締め切りは令和3年1月31日(日)。オンライン参加締め切りは2月7日(日)。事前申込制で会場参加については、希望者が多数の場合は抽選となります。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、席数に制限があります(90席(メイン会場60席、サテライト会場(インターネット配信)30席))。抽選結果発表は2月4日(木)。

【申込URL】 <https://www.mwt-mice.com/events/fukushima2021-d>

◎報道機関の取材申し込み

取材のお申込みは事前に特設ホームページから専用申し込みフォームで受け付けます。締め切りは令和3年2月10日(水)12:00。

【申込URL】 <https://www.mwt-mice.com/events/fukushima2021-dp> にアクセスすると、「取材お申込みサイト」が表示されます。

◎問い合わせ先

公立大学法人福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 国際連携室
電話 024(581)5455 (副課長 高玉薫、主任主査 児玉彩子)



令和 3 年 1 月 15 日

放射線医学県民健康管理センター 国際連携室

「2021 年 福島県立医科大学『県民健康調査』国際シンポジウム」の会場参加受付の中止について

公立大学法人福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター（以下「当センター」）が令和 3 年 2 月 13 日(土)、14 日(日)に福島市のザ・セレクトン福島で開催を予定している国際シンポジウムにつきましては、令和 2 年 12 月 23 日に開催発表及び参加受付を開始したところです。

しかしながら、今般、1 月 12 日付で「福島県新型コロナウイルス感染拡大防止対策」が改訂され、新型インフルエンザ等対策特別措置法第 24 条第 9 項に基づき、緊急対策として県民に対し不要不急の外出自粛が要請されたことに鑑み、本日、一般参加者からの会場参加受付の中止等、以下の対応を講じることとしましたので、お知らせいたします。

◎オンライン参加は受付を継続（2 月 7 日(日)締切）

開催当日は、会場からインターネットでシンポジウムの模様を配信する予定です。会場参加の受付は中止しますが、オンライン参加は引き続き受け付けます（人数制限なし）。

なお、報道機関の皆さまの当日取材は、引き続き受け付けますので、よろしくお願いたします。

◎対外周知について

上記の変更について、国際シンポジウム特設ホームページ「新着情報」にてお知らせします。

(URL) https://fukushima-symposium.com/3rd_intl_symposium.html

(右 QR コードでもアクセスできます)

また、既に会場参加を申込済の方には、オンライン参加への申し込みの変更等について、個別に事務局より確認の連絡をいたします。



◎報道機関の取材申し込み

取材のお申し込みは引き続き特設ホームページから専用申し込みフォームで受け付けます。締め切りは令和 3 年 2 月 10 日(水)12 : 00。

【申込 URL】 <https://www.mwt-mice.com/events/fukushima2021-dp> にアクセスすると「取材お申込みサイト」が表示されます。

◎問い合わせ先

公立大学法人福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 国際連携室

電話 024(581)5455 (副課長 高玉薫、主任主査 児玉彩子)